

平成25年度 横浜市つたのは学園 事業報告

平成25年度も引き続き、利用者の確保を優先課題とし、養護学校等からの実習については、積極的受け入れを行いました。また、入所相談等の受付、活動ボランティア導入等々についても取り組みました。その結果、4月には特別支援学校等の新卒者4名、6月には他事業所より1名、合計5名が入所しました。

しかし、一方で、母親の入院に伴い入所支援施設に移行した利用者も1名ありました。日中活動では、ボランティアの積極的活用や地域のイベントにも参加し、施設の広報にも努めました。

1. 平成25年度事業の重点目標について

(1) 利用者数の増加への取り組みについて

福祉事務所から問い合わせでは、施設の現状を情報提供し、入所相談を通じて施設紹介をした方が日中一時支援につながった。また、養護学校、特別支援学校などの積極的な実習受け入れを行い、年2回の定期実習受け入れ期間外でも随時相談受付を行い、その実習体験後に入所につながった事例もあった。

(2) 日中体制、活動の充実について

ボランティア(アニマルセラピー、音楽・陶芸・裁縫)の協力もあり、活動充実に向けて取り組んだが、十分とは言えない面もあり、次年度はさらなる外部の資源も開拓し、充実に心がけたい。

(3) 地域ニーズの発掘と、地域との連携強化について

長津田小学校の小学生見学や交流会参加、長津田地区センターと協同した地域の方々と地域のゴミ拾い(クリーン作戦)等に参加し、交流を深めた。

(4) 送迎体制について

家族より送迎回数増が望まれていることから、自宅送迎の回数増のシミュレーションを行い、学園バスのルート検討も含め、今後も引き続き検討課題として行っていきたい。

2. 管理面について

(1) 総務関係

① 環境整備について、食堂改装工事、食堂テーブルとイスの入れ替えを行った。屋外の水道が漏水したため業者に依頼して修繕を行った。また、動きの激しい利用者が増えたため、ガラス破損によるけが防止対策として、ガラス飛散防止フィルム貼り付け工事を実施した。年度末には活動室とホールのカーテンの取替えを行った。

② 備品関係では、複合機とサーバー・パソコンのリース終了に伴い入れ替えを行った。

③ 防災関係では、緑区の自立支援協議会による災害時回覧板使用実施訓練に参加した。また、災害時における近隣福祉事業所との連携および情報共有についての相互確認を行った。業務運営委員会では、防災対策の検討を行い、「横浜市つたのは学園緊急防災・災害時(地震)対策マニュアル」を作成した。

④ 毎年行われる障害支援課による指定管理施設の事務調査では、指定管理料の運用、施設管理等において指摘事項等はなし。

(2) 給食関係

① 給食業務委託業者は継続。イフスコヘルスケア(株)

② 通常の給食以外の食事提供等

ア 月2回 選択メニュー

イ 月1回 お誕生日メニュー

ウ 毎月1回 「今日は何の日」メニュー

利用者の食事形態は、個別での支援、配慮を行うとともに、「趣向」「こだわり」「行動」なども配慮した食事提供を行った。

3. 支援面について

(1) 日中活動について

《1班》

- ◇ 散歩、ドライブ、入浴支援など健康維持、増進活動を中心に行った。
- ◇ 小グループや個別での散歩、ウォーキングなどそれぞれの目的により支援を行った。

《2班》

- ◇ 園芸・農耕・刺繍・陶芸・アルミ缶リサイクルを中心に活動した。
- ◇ 日課の中心は、作業的な活動だが、散歩、ドライブも定期的に行い、場面転換、気分転換を図りながら継続した活動を実施した。

《全体活動》

- ◇ 月に2回ずつの活動として、文化活動とスポーツ活動を行った。
- ◇ 文化活動内容として、給食アンケートで利用者希望を聞き、メニューへの反映を行った。また、季節に合った活動では、カレンダー作りの創作活動、音楽ボランティアや職員による音楽の時間提供など行った。
- ◇ 水曜日は、特別活動としてアニマルセラピー、毎月の誕生者を祝う会を設定し、活動を行った。

《クラブ活動》

- ◇ 月1回の小グループの活動として、ドライブ(公用車、学園バス利用)、乗り物(公共機関利用)、お風呂(近隣の温泉・銭湯を利用)、写真(季節感のあるもの)、調理(地区センター調理室・食堂)といったクラブを設定し、活動を行った。

(2) 健康相談について

【平成25年度実施】

回数11回(1回約2～3時間)。個別相談件数 13家族18件。10月は、インフルエンザ予防接種と内科検診日として設定した。今年度も、1人30分以上かけた他には類を見ない個別相談を実施し、多くの保護者の安心につながり、施設としても新たな情報収集の場となり、特色あるサービスの1つとなっている。

(3) PT 訪問相談について

個別相談件数：利用者4名14回。

各利用者の特性に応じたプログラム作成への助言や、フォローアップを実施した。個別相談を依頼しない方に関しても、訪問時に親身に相談を受け付けて、日常生活上の姿勢や動作に関するアドバイスをもらった。利用者に対する視点も広がり、日中活動支援にもつながりを持って支援を行うことができた。

4. 各事業の状況について

(1) 事業名：日中一時支援事業

今年度の定期利用者は2名(男性1名、女性1名)。不定期の利用として、現利用者家族が、緊急時も含め臨機に利用できている。

(2) 事業名：短期入所連携システム

単独での短期入所が難しい利用者については、つたのは学園支援員が同行し、偕恵、いわまワークスの短期入所を利用した。両施設の協力により継続して実施した。

5. 行事について

- ① 宿泊旅行：9月、11月に各班別での一泊旅行実施（伊豆高原）。
- ② あすなろ会：市ヶ尾中学校、田奈中学校との交流会。今年度も吹奏楽部の演奏会や交流会の中でのゲーム、昼食と1日を通して交流会を行った。
- ③ つたのは祭り：長津田小学校、地区センターとの同日イベント開催を行う。関係機関との事前準備からの連携、当日の参加協力もあり当日の来客も多く盛況であった。

6. 家族会について

隔月で実施した。家族会開催のない月もお知らせ、班だよりを配布し、情報提供を行った。開催月に関しては、横浜市担当職員も来園し、情報交換、意見交換の場として開催を継続した。

7. その他

(1) ドア to ドア送迎について

今年度も希望者には全員週2回の実施(運転者、添乗各職員1名)。送迎アルバイト2名家族からは、毎日の送迎を期待される。今後も継続課題としてとらえ検討を行っていく。

(2) ホームページ、ブログ等の活用について

保健だよりや、日中活動の様子をブログへ投稿した。学園内の活動状況や健康管理体制を外部の人に知ってもらう機会とした。

平成25年度 横浜市つたのは学園 諸状況について

平成26年3月31日現在

1. 入退所の状況

入所者	入所年月日	入所前所属	退所者	退所年月日	退所後所属
男性	H25年4月1日	特別支援学校	女性	H25年4月21日	他事業所
男性	H25年4月1日	特別支援学校			
女性	H25年4月1日	特別支援学校			
男性	H25年4月15日	特別支援学校			
男性	H25年7月8日	他事業所			

2. 支給決定市区町村について

市内7区より通所中。市外は町田1名、大和1名、八王子市1名。地元の緑区からは35%弱

	旭	泉	金沢	港南	港北	栄	瀬谷	鶴見	磯子	戸塚
男	2	0	0	0	1	0	5	0	0	0
女	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0
計	3	0	0	0	1	0	6	0	0	0
	中	西	保土ヶ谷	緑	青葉	南	都筑	神奈川	市外	計
男	0	0	1	9	5	0	0	1	1	25
女	0	0	0	3	1	0	0	0	1	7
計	0	0	1	12	6	0	0	1	2	32

3. 年齢について

30代、40代が多く、平均年齢は36歳

	20未満	20～29	30～39	40～49	50以上	計
男	3	5	5	7	5	25
女	1	1	3	2	0	7
計	4	6	8	9	5	32

4. 障害程度区分について

生活介護事業 区分平均4.75

区分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計	平均区分
人数	0	0	1	13	11	7	32	4.8

5. 療育手帳の状況について

	A1	A2	B1	B2	計
男	14	8	2	1	25
女	2	2	2	1	7
計	16	10	4	2	32

6. 身体障害の状況について

部位	視覚	聴覚	上肢	下肢	体幹	心臓
人数	0	0	0	0	0	0
等級	1級	2級	3級	4級	5級	6級
人数	2	2	0	0	0	0

7. 在籍年数について

10年以上在籍者 51.7%、3年未満 37.9%

	1年未満	～2年	～3年	～5年	～10年	10年以上	計
男	2	9	2	1	0	11	25
女	0	1	1	0	2	3	7
計	2	10	3	1	2	14	32

8. 利用者の出席率について

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
稼働日	22(21)	22(22)	21(22)	23(22)	20(21)	20(20)		
出席率	78.0 (74.1)	83.0 (73.6)	81.0 (74.5)	76.0 (74.7)	75.3 (75.0)	77.2 (74.5)		
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	出席率
稼働日	23(24)	21(22)	20(20)	20(20)	19(20)	21(21)	252(255)	76.3%
出席率	75.8 (72.4)	72.1 (75.7)	74.5 (75.7)	76.1 (74.3)	71.9 (77.6)	74.9 (80.0)	76.3 (75.2)	

カッコ内は前年度分

9. 日中一時利用の利用状況について

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	3	7	6	10	9	8	10	8	9	7	6	8	91
人数	1	4	3	4	5	3	3	3	4	3	2	2	37
													前年比 40 件増

10. 短期入所連携システムの利用状況について

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
泊数	3	5	3	9	3	1	2	2	2	2	2	4	38
人数	2	4	2	3	2	1	1	2	1	1	2	3	24
													前年比 16 件増

11. 教育実習生等の受入状況について

浦和大学4名、田園調布学園3名、聖ヶ丘2名、横浜こども2名、東京福祉1名、茅ヶ崎リハビリ1名

12. 養護学校生校外実習等受入の実施状況について

麻生養護5名、みどり養護4名、盲特別支援2名

13. ホール・グラウンドの利用状況について

第3土曜以外の土曜日と祝祭日に施設開放。

14. 苦情・事故報告について

○苦情相談受付:利用者帰宅時のけが(痣) 1件

【事故報告件数】

	転倒	転落	異食	機器破損	誤嚥	火傷	紛失	その他	合計
25年度	0	0	0	1	0	0	0	3	4

【ヒヤリハット件数】

	転倒	転落	行方不明	誤嚥	食事トラブル	内服・外用薬	表皮剥離 内出血	機器破損	その他	合計
25年度	0	0	1	0	8	0	0	1	1	11

○事故報告:その他 1件

15. 施設内・外研修について

○施設外研修 : 20回(11名参加)